



水槽付消防ポンプ自動車（Ⅱ型）購入

実施設計書

物 品 番 号 警防備第1号

納 入 場 所 兵庫県西脇市野村町1796番地の502（西脇消防署）

業 務 概 要 水槽付消防ポンプ自動車（Ⅱ型）の購入

北はりま消防組合

内 訳				概 要
	実施	今回変更	増減額	水槽付消防ポンプ自動車（Ⅱ型） 1台 西脇消防署
設計額 (内消費税)	円 ()	円 ()	円 ()	
請負額 (内消費税)	円 ()	円 ()	円 ()	
執行方法		納入期限	令和10年3月24日まで	
(起工理由)				
西脇消防署に配備する水槽付消防ポンプ自動車（Ⅱ型）（初年度登録：平成19年2月、走行距離：21,046km）は初年度登録から19年が経過し、車体及び積載機材の老朽化が著しく、消防活動に支障を来すおそれがあるため、北はりま消防組合消防用車両等更新整備基準及び北はりま消防組合車両配置計画に基づき更新する。				

令和8・9年度

水槽付消防ポンプ自動車（Ⅱ型）

仕様書

北はりま消防組合

水槽付消防ポンプ自動車（Ⅱ型）仕様書

第1 総 則

1 目 的

この仕様書は、北はりま消防組合（以下「当組合」という。）が令和8・9年度に購入し、西脇消防署に配備する水槽付消防ポンプ自動車（Ⅱ型）（以下「車両」という。）のシャシ並びに取付品、積載品、附属品及び本体ぎ装に関する仕様について必要な事項を定めるものである。

2 規 格

完成車両は、ここで定める仕様のほか道路運送車両法（昭和26年法律第185号）、道路運送車両の保安基準（昭和26年運輸省令第67号）、その他の関係法令、規格等に適合し、緊急自動車として承認が得られるものであること。

装備品等は、現物支給品を除いて、全てが新規製品であり、十分な強度及び安定性を有し、耐久性及び耐腐食性に優れたものであるとともに、消防庁で定める技術上の基準に適合したものであること。

3 仕様の確認

受注者は、契約締結後速やかに当組合と製作に関する詳細な協議を行い、その結果に基づき作成した図書等をA4ファイル綴りにして提出し、当組合の承認を受けた後に着手すること。

なお、この仕様書に記載する事項の解釈は全て当組合の解釈とし、仕様内容に疑義が生じた場合は、速やかに当組合と協議を行うこと。

4 仕様の変更

受注者は、仕様の目的が十分達成されるよう製作するに当たり、技術上の変更を要する場合又はぎ装上疑義が生じた場合には、当組合と協議の上、承認を得ること。

なお、これらに伴う費用負担が生じた場合は、受注者側において負担すること。

5 提出書類

(1) 受注者は、製作に先立ち、次に掲げるものを当組合に各2部提出し、承認後に製作すること。

ア 着手届

イ 製作工程表

ウ 製作承認図 一式

(ア) ぎ装外観5面図（前後左右及び上部）

(イ) 車体骨組図

(ウ) キャブ内ぎ装図

(エ) ぎ装、装備品取付図

- (イ) ポンプ搭載図
- (ロ) ポンプ配管系統図
- (ハ) タンク構造図
- (ニ) 車両旋回走行軌跡図
- (ホ) シャシ使用電球及びヒューズ一覧表
- (ヘ) シャシ電気配線図
- (ト) その他必要な図面

エ 明細書

- (ア) ぎ装諸元明細書（取付品、附属品のメーカー及び型式）
- (イ) 契約明細書

オ その他当組合が指定するもの

(2) 受注者は、納入に際し、次に掲げるものを各2部提出すること。

なお、外国製品の取扱説明書等については、可能な限り日本語に翻訳すること。

ア 完成届

イ 審査書

- (ア) 改造自動車等審査結果通知書の写し
- (イ) ぎ装重量及び車両総重量の荷重分布計算書
- (ロ) 最大安定傾斜角度計算書

ウ ポンプ性能試験成績表

エ 日本消防検定協会受託試験合格及び安全基準適合プレートの写し

オ パーツリスト（エンジン、シャシ、ポンプ等）

カ 整備解説書（エンジン、シャシ、ポンプ等）

キ 車両取扱説明書

ク 各種装備品の取扱説明書

ケ 車両及び各装備品のトラブル時に対する連絡先（住所、事業所、電話番号）

コ 車両諸元表

サ 車両保証書

シ 完成図面

ス 工程写真

- (ア) 製作中の各工程
- (イ) 試験実施工程（ポンプ性能試験）
- (ロ) 完成写真

セ 契約金額明細書

ソ 緊急自動車登録書類

タ その他当組合が指定するもの

6 規格及び表示

(1) 規格

車両に使用する材料及び部品は、特に指定するものを除き、全て日本産業規格（JIS）のものを使用すること。ただし、ネジ類については、ISOネジ又はこれに準じたものを使用すること。

(2) 表示

ア 車両に使用する絵表示以外の表示は、日本語又は英語で表示すること。

イ 車両に使用する単位等の表示は、全てSI単位で表示すること。

7 製作上の注意

製作する車両は、消防活動等に必要な装備及び各種資機材を積載する収納装置を設け、あらゆる現場での活動が迅速に行える構造とし、諸構造は堅ろうかつ高耐久に富むものとする事とし、次の点に留意し製作すること。

(1) 車両全般、特に下廻りを含めた必要な箇所にはコーキング等により防水措置及び防錆措置を十分に行うこと。

(2) 清掃、点検、調整及び修理が容易に行えること。

(3) 使用取扱上の安全性、操作性を十分に考慮したものであること。

(4) ボディは、堅ろうにして長期の使用に十分耐え得るものであり、重量軽減を図り、重量バランスを考慮し、維持管理が経済的に行えること。

(5) 水洗いができるとともに、残水等の生じない構造とすること。

(6) 車両全面の塗装については、必ず3層以上とすること。

また、フェンダー等で機具接触等により塗装剥離のおそれのある部分には、適切な保護対策を講じること。

(7) 車両のシャシについては、契約締結後に発注した新規製品に限る。

8 検査

(1) 中間検査

ぎ装工程中に発注者である当組合検査員が、受注者立会いのもと実施する。

また、中間検査における指摘箇所等については、早期に改修を行い、随時当組合に報告すること。

(2) 完成検査

完成検査は、当組合の指定する場所において実施する。

また、検査時において、指摘箇所等があった場合でも納入期限までに補修、調整等が行えるように、十分余裕日数をもった時期とすること。

(3) 検査日の調整

検査を受けようとするときは、14日前までに当組合へ連絡すること。

(4) その他の検査

ア その他に検査が必要な場合は、当組合と協議の上、実施する。

イ 納入までの検査、故障及び修理に要した費用の一切は、受注者の負担とする。

9 登録手続等

(1) 受注者は、車両が完成したときには陸運局支局の行う新規登録検査に合格させるものとし、その手続の一切を代行すること。

(2) 新規登録に係る重量税、自賠責保険料、登録手数料及びリサイクル料は、当組合の負担とするため入札価格に含めないこと。ただし、当該諸経費については、受注者で一時立替えすること。

また、自賠責保険の契約者情報については、次のとおりとする。

ア 住所 兵庫県西脇市野村町1796番地の502

イ 氏名 北はりま消防組合

(3) 納入後、旧車両の一時抹消登録の手続を行い、速やかに車両の登録識別情報通知書を当組合に提出すること。併せて、自動車損害賠償責任保険料の解約返戻金及び自動車重量税の還付金を当組合の指定口座へ返戻するように速やかに手続すること（一時抹消登録の手続日は当組合と協議する。）。

(4) 旧車両の車体に表示してある名称等を消去するとともに、赤色警光灯、サイレン等の緊急自動車用装備品を取り外し、当該部品を処分すること。

なお、名称の消去、装備品の取り外し後は、雨漏り防止を施し、当該箇所を写真撮影の上、当組合に提出すること。

(5) 旧車両自動車検査証の有効期限等

有効期限：令和9年3月9日

登録番号：神戸800 は 1547

型 式：PA-FL63FX

車台番号：FL63FX-700026

(6) 緊急自動車届出に伴う図書の提出

完成車両納入までに、緊急自動車としての届出に必要な図書（写真含む。）を各1部提出すること。

10 安全操作技能講習

受注者は、消防用車両の安全基準検討委員会が定める「消防車両の安全基準について」に基づき、車両納入後に使用者に対して安全操作技能講習及び点検整備講習を2日間（当組合の指定日）実施すること（詳細は、別途協議する。）。

11 無償点検整備

受注者は、納車後1か月の車両点検及びぎ装全般の点検を無償で実施すること。

12 購入台数

1台

13 納入期限

令和10年3月24日（金）まで

14 納入場所

兵庫県西脇市野村町1796番地の502（西脇消防署）

15 保証期間

納入車両の保証期間は、納入日から起算して1年間とし、その他の特殊装置及び装備品については、各メーカーの公表した期間とする。ただし、保証期間経過後であっても、納入した物品に種類、品質又は数量に関して契約の内容に適合しない状態があるときは、その修補、代替物の引渡し、不足物の引渡しによる履行の追完を請求することができることとする。

16 製作工程における諸注意事項

- (1) 製作に当たり、この仕様書に定めるほか、製作中に生じた疑義については、当組合に連絡の上、承認又は指示を受けること。
- (2) 各資機材及び当該各装置は、当組合が指示する取付位置及び方法によること。
- (3) この仕様書に記載のない事項であっても、製作、ぎ装及び業務運用上に必要な全ての費用については、入札価格に含まれていること。

第2 仕様

1 車両は、次に掲げるものであること。

- (1) 車体は、常時登録された車両総重量の状態において、十分耐え得るものであること。
また、車体のぎ装材料は、JIS（産業標準化法（昭和24年法律第185号）第20条第1項の日本産業規格をいう。以下同じ。）G3101（一般構造用圧延鋼材）又はこれと同等以上の強度及び耐久性を有するものを使用すること。
- (2) ポンプのぎ装材料は、動力消防ポンプの技術上の規格を定める省令（昭和61年自治省令第24号）の規定に適合するものであること。
- (3) ホースの結合用ネジ部のぎ装材料は、消防用ホースに使用する差込式又はネジ式の結合金具及び消防用吸管に使用するネジ式の結合金具の技術上の規格を定める省令（平成25年総務省令第23号）の規定に適合するものであること。
- (4) ポンプ性能及び等級は、駆動エンジンが工率74kw（100ps）以上、A-2級以上であること。
- (5) ボール式コック付75mmの吸水口が設けられ、吸水口には75mmエルボが取り付けられていること。
- (6) ボール式コック付65mmの放水口及び中継吸口が設けられていること。
- (7) ぎ装材料の厚さは次によるものとし、フロアステップ、バンパー上部、リヤフェンダー上部及びその他必要とする部分はアルミ製縞鋼板であること。

ア 側板

2. 0mm以上

- イ サイドエプロン 1. 2mm以上
 - ウ フェンダー 1. 0mm以上
 - エ ホース延長用資機材昇降用レール 4. 5mm以上
- (8) 水槽のぎ装材料は、次による厚さの鋼材（J I S G 3 1 0 1）又はこれと同等以上の強度を有するものであること。
- ア 側板 4. 0mm以上
 - イ 底部 6. 0mm以上
 - ウ 上部 4. 5mm以上、ただし、上部を通路とする箇所にあつてはアルミ製縞鋼板であること。
- (9) 車室は、堅ろうな天蓋及びドアを有すること。
- (10) 乗車定員は5名以上とし、安全に乗車できる座席を設けてあること。
- (11) 乗車人員の乗降時及び走行時における安全の確保に必要な握り棒、手すり及びシートベルトを設けてあること。
- (12) 消防専用電話装置（無線設備）の専用架台を備えていること。
- (13) 四輪駆動方式とすること。
- (14) 動力昇降装置及び積載ホース30本を装備すること。
- (15) ホース延長用資機材の車体への固定は安全確実で、かつ、迅速に取り付け、取り外しができるものであること。
- (16) 資機材及び器具の収納に必要な格納箱等を設けてあること。
- (17) 水槽は、振動、衝撃等により損傷、緩み等を生じないように車台に固定して設けられ、水圧に対して変形及び水漏れのない構造とし、水槽内面は適当と認められる防食加工を施し、水槽内部には有効な防波板を設けてあること。
- (18) 水槽内部は、清掃、塗替等に便利な構造であること。
- (19) 水槽にはオーバーフローパイプ、補給口及び水量計が設けてあること。
- (20) 水槽は、ポンプによる自己補給が可能であり、ポンプへの補給口並びに排水口が設けられ、配管には緩衝装置を施していること。
- (21) 取付品及び取付装置は、別表第1のとおりであること。
- (22) 軽微な変更として備えることができる取付品及び取付装置は、別表第2のとおりであること。
- (23) 積載品及び附属品は、次によることとし、安全確実に積載でき、かつ、容易に取り外しができる堅固な装備を備えてあること。
- ア 備えなければならない附属品は、別表第3のとおりであること。
 - イ 消防用ホース（結合金具を除く。）の規格は、消防用ホースの技術上の規格を定める省令（平成25年総務省令第22号）によること。
 - ウ 消防ポンプ用ホース、吸管、ノズル等の結合金具の規格は、消防用ホースに使用す

る差込式又はネジ式の結合金具及び消防用吸管に使用するネジ式の結合金具の技術上の規格を定める省令（平成25年総務省令第23号）によること。

エ 吸管（結合金具を除く。）の規格は、消防用吸管の技術上の規格を定める省令（昭和61年自治省令第25号）によること。

オ 消火栓金具の差込メスの口径は、消火栓の吐水口の口径に応じて変更することができる。

(24) 軽微な変更として備えることができる附属品は、別表第4のとおりであること。

(25) その他の取付品及び取付装置は、別表第5のとおりであること。

2 仕様の読替え

本車両の取付品及び取付装置並びに装備・附属品の仕様については、別表に記載するものとし、車両及び別表記載の取付品等の仕様については、同等品以上に読替えることができるものとする。ただし、同等品以上に読替える場合、質問期間中に仕様を確認できる資料を添付して質問し、承認を得ること。

なお、ぎ装についても同様とする。

3 シャシ仕様

特に指示のない事項については、標準品とする。

- | | |
|--------------|---|
| (1) シャシ | 5.5トン級消防専用シャシ（最新の型式とする。） |
| (2) キャブ形状 | 4枚ドア付ハイルーフ型ダブルキャブ
キャブバックボックス加工含む。 |
| (3) 乗車定員 | 5名以上 |
| (4) エンジン | |
| ア 種類 | 水冷4サイクルディーゼルターボエンジン
（ポスト新長期排出ガス規制適合） |
| イ 最高出力 | 235PS以上（消防検定以上で可） |
| (5) 変速装置 | マニュアルトランスミッション |
| (6) 軸数・駆動方式 | 2軸・4輪駆動 |
| (7) サスペンション | リーフスプリング |
| (8) 車両寸法 | |
| ア 全長 | 7,300mm以内 |
| イ 全幅 | 2,400mm以内 |
| ウ 全高 | 3,300mm以内 |
| エ ホイールベース | 3,800mm以内 |
| (9) 車両総重量 | 11,000kg未満 |
| (10) 燃料タンク容量 | 100L以上（容量は、別途協議する。）
規格放水性能運転で、4時間以上連続運転可能な |

容量であること。

また、給油口は、可能な限り地上より 1 m 以下の位置に設けること（詳細な位置は、別途協議する。）。

納入時、燃料を満充填にしておくこと。

- | | |
|---------------------|--|
| (11) オルタネーター | 24V－90A以上
赤色警光灯、全照明や装備の同時使用時に、電力不足が生じない容量とすること。 |
| (12) バッテリー | 12V－145AH以上×2個 |
| (13) ブレーキ | ABS装置・坂道発進補助装置・ブレーキロック |
| (14) ステアリング | パワーステアリング |
| (15) ヘッドライト・フォグランプ | LEDヘッドランプ デイライト付き |
| (16) テールランプ | LEDテールランプ（詳細は、別途協議する。） |
| (17) バッテリー管理器 | 有限会社七宝電子工業 ずぼら充電器
専用コード丸型マグネットコンセント付き |
| (18) キャブチルト | 電動油圧式（非常用手動装置付き） |
| (19) キャブ昇降用ステップ | リアステップ アルミステップ 2段グレーチング |
| (20) その他の装備等 | |
| ア ラジアルタイヤ | 国内メーカー品とすること。
アルミホイール付き 1式 |
| イ スタッドレスタイヤ | 国内メーカー品とすること。
アルミホイール付き 1式 |
| ウ 計器類 | エンジン回転計・油温計・エンジンアワー計・電圧計・電流計 |
| エ 路肩灯 | LED灯（スモール連動） |
| オ 後退警報器 | 左折・後退アラーム及び音声取付け（オン・オフスイッチ付き） |
| カ サイドウインカー増設 | 車体側面（詳細は、別途協議する。） |
| キ 車幅灯 | 車体後部側面（LED灯・スモール連動） |
| ク 大型 3 点式リモコンサイドミラー | 車両純正品（電動格納式、ヒーター付き） |
| ケ 泥除ゴム（全輪） | メーカー純正品 |
| コ エアコン | メーカー純正品 |
| サ サンバイザー | 車体左右（運転席側を右側、助手席側を左側とする。） |
| シ サイドバイザー | 全ドア取付け（ステンレス製） |

ス	フロアマット	1 式
セ	フロントグリル	1 式 (メッキ製)
ソ	車載工具	1 式 (ジャッキを含む。)
タ	停止表示器材	1 式
チ	GPSカーナビゲーションシステム	1 式 7インチ (国産メーカー品に限る。AM・FMラジオ機能付き。ただし、テレビ視聴ができない機種にすること。)
ツ	ドライブレコーダー	1 式 後方も録画可能であること (国産メーカー品に限る。)
テ	後退時車両直後確認装置	1 式 バックカメラ・モニター (国産メーカー品に限る。)
ト	ルームミラー	1 式 車両後方を常時映像表示させること (国産メーカー品に限る。)
ナ	ボンディングアース (無線雑音等防止措置)	1 式
ニ	集中ドアロック方式	全ドア
ヌ	パワーウィンドウ	全ドア
ネ	ETC車載器	1 式
ノ	USBポート	2 口 (2. 1 A) ※シャシオプション可
ハ	ドア側面赤色スレンダーLED4か所	1 式
ヒ	LEDフットランプ	4 か所 1 式
フ	その他シャシメーカーが提供する標準附属品	1 式

4 キャブぎ装

(1) キャブ外部

ア キャブ構造は、赤色警光灯一体型FRP製ハイルーフキャブで、赤色警光灯、標識灯、サイレンスピーカー、モーターサイレンをキャブ上部に、埋込み式で取り付けること。

また、キャブ前面左右にLED赤色警光灯 (大阪サイレン株式会社製LFA-200) 各1個を取り付け、キャブ側面上部左右に照明灯一体型LED赤色警光灯 (大阪サイレン株式会社製LFA-300) を各1個取り付けること。

イ 標識灯の表記は、「西脇消防署」とすること。

なお、標識灯及びLED作業灯は、10連スイッチにてオン・オフの切替えができること。

ウ フロントパネル中央部に消防章を取り付けること。

エ ステンレス製旗立てパイプを取り付けること (詳細な位置は、別途協議する。)

オ キャブ左右センターピラー、後部ピラー及びキャブ前面上部に乗降用のステンレ

ス製手すりを設けること。

カ フロントバンパー上部は、アルミ製縞鋼板張りとする。

キ キャブバックパネルをボックス型に拡張改造すること。

ク 各ドア内側周辺には昇降しやすいよう握り棒を設けること。

ケ ハイルーフ上部に、ナイトスキャン（株式会社佐藤工業所製ナイトスキャンチーフ LED NEO 180W-2灯（縦）無線リモコン附属）を設置できるように落とし込み加工等を実施し、縞板を取り付けること。ただし、全高及びキャブ内の高さに配慮すること。

なお、キャブ構造等により支障がある場合の位置変更については、別途協議する。

コ 車両右側にマグネット式コンセントを設け、外部からオイルパンヒーター及びバッテリー管理器（有限会社七宝電子工業製ずぼら充電器 ※専用コード丸形マグネットコンセント付き）へ配電できること（マグネット式コンセントの取付位置は、別途協議する。）。

なお、運転席から操作できる位置に、オイルパンヒーターをオン・オフ切替えができるスイッチを設けること。

サ バッテリーは、キャブ下にボックス等を設け、レール引出し式テーブルに積載し、バッテリーカバー等で保護し、容易に引出せ、かつ、確実にロックできる構造とする。

なお、車両構造による位置及び保護の形状変更等は別途協議する。

(2) キャブ内部

ア 全席にシートベルトを設けること。

イ キャブ内天井部は、断熱材及び内張りを施し、点検が容易に行える構造であること。

ウ 運転席シートは助手席シートカラーと同色とすること。

エ 全座席に、超防汚シートカバーを設けること。

オ 後部座席のシートは、折畳シート（H400）とし、背もたれ後部のキャブバックをボックス拡張した位置にレバーを用いることなく容易に空気呼吸器を取り付け及び取り外しができる空気呼吸器取付装置（ウォーカーウェイブラケット）を4基取り付け、面体吊下げフックを4か所取り付けること。

なお、足元スペースを確保するため、右側後席はシートライザー薄型左右前扉、左側後席はシートライザー厚型左右横扉とすること。

また、センターコンソールボックス上に、強度を高めるための縞鋼板を設け、空気呼吸器取付装置（ウォーカーウェイブラケット）を1基取り付け、面体吊下げフックを1か所取り付けること（詳細は、別途協議する。）。

カ 後部座席後方に、予備ボンベ木箱（折畳シート用前空きタイプ）を設けること。

キ キャブ内中央に手すりパイプを設け、手すりの中央に地図収納箱（A3サイズ）パ

- ンチングタイプ※小物入れ2個付き)を取り付けること。手すりパイプには、固定式S字フック(ビニール等による保護付き)6個を掛けること。
- ク 助手席及び後部座席の着席時の床面高は、シャシ標準の高さと同じとする。
なお、バッテリー管理器を座席下に設ける場合は、通電状況を確認できるよう努めること。
- ケ バッテリーから車両本体への、電源供給を遮断するバッテリーメインスイッチを機関員が操作しやすい位置に設けること。
- コ イグニッションキーのACCに連動するぎ装メインスイッチを設けること。
- サ キャブ内のセンターコンソールボックス付近に、10連スイッチボックス、電子サイレンアンプ(大阪サイレン株式会社製TSK-D152Y(50W)DC24V)及び消防車両用活動状況表示器ミニのコントローラー(16SW1)を設けること(詳細な取付位置は、別途協議する。)
- シ キャブ内の視認しやすい箇所に、車両寸法等が記入された銘板等を取り付けること。
- ス 各機器等については、確実かつ容易に操作できるよう配慮し、作動により点灯する構造とし、銘板を取り付けること。
- セ AVM車載端末装置取付架台を設け、AVM車載端末装置を取り付けること(詳細は、別途協議する。)
- ソ キャブ内天井前面にLED室内灯(埋込式)を2灯、後席天井中央部に大型LED室内灯(オン・オフ、連動式、埋込式)を1灯設けること。必要に応じ反射防止措置及び保護枠を施すこと。
なお、バッテリーメインスイッチをオンにしなくても点灯するとともに、ドアの開閉に連動できること。
- タ キャブ内に、携帯用拡声器の取付け用ブラケットを1か所設けること。
- チ キャブ天井中央部にルーフセンターコンソール(下部パンチングメタル)の収納棚を設け、キャブ天井後部にルーフリアコンソールの収納棚を設けること。
コンソールには落下防止措置を施し、コンソール内は横ずれを防止する間仕切りを設けること(詳細は、別途協議する。)
なお、構造などによる支障がなく、各コンソールに扉を設けることが可能であれば取り付けること(詳細は、別途協議する。)
- ツ センターコンソールボックス前下部のデッドスペースに物入れを取り付けること。
- テ キャブ内に車載無線機用のスピーカーを取り付けること。
- ト 車両用バッテリーを介したDC/ACインバーター(定格800W以上、最大出力1,000W、外部電源自動切換装置付き)及び4口コンセントを設け、携帯無線機充電ホルダー(現物支給)を取り付けること(詳細は、別途協議する。)

- なお、当該コンセントは、エンジン切状態でも外部電源接続時は使用できること。
- ナ 車両バッテリーを常時充電状態に保ち、満充電になれば自動で電力接断がされるバッテリー管理装置（有限会社七宝電子工業製ずぼら充電器）を通電状況が容易に確認できる位置に取り付けること。
- ニ 助手席付近に自在型ライト（スイッチ付き、LED、固定金具付き）を設けること。
- ヌ 床面にフロアマットを敷き、ぎ装品等により形状変更が必要な場合は加工を施すこと。

5 車体ぎ装及び概要

- (1) 本車両は、A-2級消防ポンプ装置、冷却水装置（還流式）、自動薬剤混合装置、自動吸管巻取装置、電動式ホースカー、照明装置及び手動式はしご昇降装置を装備し、手動式オールシャッター型（左右各3枚、後面1枚（車体構造による変更は、別途協議する。）、バーシャッター、鍵付き、朱色）で、シャッター内に消火資機材等を収納できること。
- (2) 資機材収納部は、資機材を同一用途ごとに収納し、引出し式収納、適切なステップ配置、滑り止め、重量物を下部に積載するなど、隊員の安全に配慮しつつ、確実・迅速な消防活動が行える構造とすること。
- (3) 車体の重要点検箇所及び主要部分の点検整備に関して、工具類を使用するためのスペースを確保するとともに、必要に応じて点検口又は点検扉を設けること。
- (4) 管内の地理条件を考慮し、狭あいかつ急坂路への進入を考慮した構造とするため、車両後部ステップ及びフェンダー付近を切上げ等により、デパーチャーアングルを確保すること（詳細は、別途協議する。）。
また、車両後輪後部フェンダー下部にカウンターウエイトを設けないこと。
- (5) 車体前部及び後部にけん引用フックを設けること。
- (6) 車両左右ポンプ操作部の上部は、左右貫通式とし資機材等が収納できること。
- (7) 車体両側板は、嵩上げ加工を施し、シャッター内の開口面積を最大限確保するため、シャッターの巻取装置を嵩上げ部分に全て隠ぺいする構造とし、赤色警光灯（大阪サイレン株式会社製LFA-200※クリアレンズ仕様）及び作業灯（大阪サイレン株式会社製LIA-200）を埋込み式にて左右各2個設けること。
- (8) 車体は、堅ろうで十分な強度及び安定度を有し、機動性、耐久性、耐食性に優れ、重量バランスに優れたもので、常時登録された車両総重量の状態において、十分耐え得るものであること。
- (9) 車体は、軽量かつ十分な耐久性を有する構造とするため、主要構造体であるサブフレームは鋼鉄製とし、それ以外の車体フレーム等はアルミニウムパネル構造（アルマイト処理）又は軽量で強度のあるPP材とすること。

なお、アルミニウムパネルの構成は、左右の環状フレームを結合し、左右各2本の支柱のみで強度を担保され、それ以外の柱、梁、壁等の強度部材として一切必要としない内部レイアウトの自由度の高い構造とすること。

- (10) 車体後方は中板を設けない、左右貫通式等の構造とし、資機材を有効に積載できること。車体左右後輪部上方の展開式ステップは、欠け部分を可能な限り少なくしたステップとして使用できる構造とし、資機材等の積み降ろし作業が容易に行えること。
- (11) 車体左右の前後両側下部の扉及び左右後輪部の側板は、緩やかに閉鎖でき、内部のダンパーにて閉まった状態を保持できる構造とすること（詳細は、別途協議する。）。

6 ポンプ装置

- (1) 高圧2段（A-2級）バランスタービンポンプとすること。
- (2) 大規模火災、高層建物火災、林野火災又は山林分譲地火災等に対応するため、以下の性能を有すること。

ア 規格放水量

0.85MPaで毎分2,500L以上とする。

イ 高圧放水量

1.4MPaで毎分1,600L以上とする。

- (3) ポンプは、シャシエンジンのフルパワーPTO（以下「PTO」という。）により駆動され、PTOの操作は運転席に設けられたスイッチで行うほか、右側ポンプ室及び左側ポンプ室にスイッチを設け、操作できること。

なお、左右の液晶表示盤でPTO操作が可能な場合は、右側及び左側ポンプ室のスイッチによる操作機能は設けなくてもよい（詳細は、別途協議する。）。

- (4) ポンプ室天井に、ポンプ室点検口を設けること。
- (5) ポンプ回転軸部の材質は、車両重量の軽量化を考慮すること。ポンプの材質は砲金製とし、車両重量によってはアルミ製でも可とする。
- (6) ポンプは、グランドパッキン方式とする。

7 真空ポンプ

- (1) 性能

ア 漏気は、30秒間に1.3kPa以下とすること。

イ 規定の吸水管（75mm×10m）を使用し、試験を行ったとき、試験時大気圧の84%に達する時間が20秒以内とする。

- (2) 構造

ア 偏心ロータリー無給油式又はピストン式であること。

イ 動力伝達機構

電磁クラッチにより動力を伝達する構造とし、操作は左右側板に設けた揚水装置にて行うものとする。

ウ 落水時の対応

放水中や放水待機中に何らかの要因で落水した場合、ポンプ内の残水排除操作をせずに真空ポンプの作動が即座に行え、迅速に揚水できる構造とすること。

なお、落水時の真空操作は、ボタン操作等で確実にできること。

(3) 自動揚水装置

ア 揚水操作に係る真空ポンプの作動、停止及び回転数の制御を自動的に行う構造とする。

イ 真空ポンプを通常作動できない場合でも操作できるよう非常回路及び非常操作装置を設けること。

なお、非常操作装置は左右ポンプ室に設け、操作は押ボタン式スイッチとし、容易に操作ができる位置とすること。

ウ 電磁クラッチ保護のため、エンジン回転が適正回転より高回転の場合には、作動スイッチが入らない構造又は自動で回転を下げる構造とすること。

エ 操作は計器盤直近に設けた操作盤にて行い、押ボタン式スイッチとし、駆動装置は円滑に作動し、揚水完了後は自動的に停止すること。

なお、非常操作装置の作動停止方法については、別途協議する。

8 ポンプ操作

(1) 構造

ア 運転席及び左右ポンプ室のスイッチ又は液晶表示盤等により、動力接続ができる構造とすること。

イ 非常用PTOスイッチを運転席付近に設けること。

(2) ポンプ操作装置

左右ポンプ室に、計器等をそれぞれ設け、確実な操作を容易に行えるよう次の機能を有すること。

なお、操作スイッチ（自動揚水、非常用真空、自動調圧等）は押ボタン式とする。

ア 左右ポンプ室に、圧力計（Φ100mmブルドン管式・バックライト付き・耐振型）、連成計（Φ100mmブルドン管式・バックライト付き・耐振型、マイナス指数-0.01MPa刻みで-0.1MPaまで表示可能）を設けること。

イ 左右ポンプ室にスロットルダイヤルを設けること。

ウ 電子スロットルを設ける場合は、容易に操作できる位置に非常用スロットルを設けること。

なお、電子スロットルは、誤作動防止のため、左右とも右回転でスロットルアップし、操作安全性確保のため、スロットルに機械式と同等の操作抵抗若しくはエンジン回転上昇を調節できる機能（スロットル固定のみは不可とする。）を設けること。

エ 各計器、スロットル等の配置については、放口付近にまとめて配置し、ポンプ操作

時の高視認性の確保及び操作時の干渉がないこと。

オ ポンプ自動揚水装置は、計器盤上に設けた操作パネルの押ボタンにより操作し、操作パネルは「PTO オン」、「真空ポンプ オン」、「各放水口、中継口、エゼクター及び各吸水口の開閉状況」、「揚水完了」等の表示が容易に確認できる図形式とすること。

また、各放水口に流量計を設け、右側ポンプ室又は表示盤内に積算流量計を設けること。

カ 左右ポンプ室のポンプ操作部にポンプ回転計を設けること。

キ 液晶モニターを設ける場合は、8(2)エオの機能を含むこと。ただし、圧力計及び連成計は必ず8(2)アのとおりとする。

9 配管

(1) 吸水口

ア 吸水口として、電動吸管巻取装置及び左側ポンプ室に内径75mmのボールコック（ストレーナー付き）を各1個設けること。

なお、右側ポンプ室の吸水口については、電動吸管巻取装置の吸水口が兼ねることとするが、配管構造及びポンプ室の形状等に支障がなく、追加で設けることが可能な場合は、別途協議する。

イ 両吸水口にエゼクター装置をそれぞれ設け、連続吸水が可能な構造であること。

ウ 開閉コックを左右ポンプ室の操作が容易な場所に設け、吸管の取り外しが容易に行えること。

(2) 電動吸管巻取装置

ア 車体に対して垂直方向に配置し、車両左右のいずれからも容易にロック、ロックの解除及び吸管の引出しができる構造とする。

イ 吸管の引出しが容易に行えるよう吸管取り出し口には金属製の大型三方ローラーを設け、巻取装置下部には金属製の補助ローラーを設けること。

ウ 電動による巻取速度は一定速度とする。

エ 吸管の引出し及び収納は、ロックを解除することで、手動によっても容易に操作ができること。

オ 吸管（オーサカゴム株式会社製LF-RS BZ 75mm以上×長さ10m以上）を1本常時接続すること。

カ 電動吸管巻取装置の内部は、吸管の屈曲や傷みが生じないこと。

キ 吸水口との接続部分は、スーパースイングエルボを必ず取り付けること。

ク 電動吸管巻取装置のボールコックを円滑に作動させるため、潤滑油等の塗布が容易に行える注油装置を設けること。

(3) 中継口

中継口は次のいずれかの仕様とすること（詳細は、別途協議する。）。

ア 中継用媒介金具（YONE株式会社製AS-65、65mmネジメス×65mm差込メス）を取り付けた65mmストレーナー付ボールコックを車体左右に各1個設けること。

イ 車体左右に中継用媒介金具を各1個設け、左側は内径65mm以上のボールコックとし、右側には予備吸管を接続できるボールコック（エゼクター装置付き）を取り付ける構造とすること。

ウ イの仕様とする場合は、右側のボールコックには、消火栓金具（YONE株式会社製AS-75、75mmネジメス×65mm差込メス）を取り付け、常時中継口として運用するものとする（詳細は、別途協議する。）。

(4) 放水口

65mmボールコックを車体の左右に各2個設け、放口媒介金具（YONE株式会社製AN-65、65mmメスネジ×65mm差込オス）を設けること。

(5) その他

ア ポンプ本体、サクションパイプ及びデリバリーパイプ等の配管は、振動、衝撃等により損傷、緩み等が生じないように確実に固定し、要所には、振動、衝撃等を十分に吸収できる装置を設け、水流抵抗ができるだけ少なくなる工作をすること。

イ 各配管は、耐久性向上及び錆を防ぐための加工を十分に施すこと。

ウ 吐水配管及び吸水配管の経路については、別途協議する。

エ ポンプ室内を容易に目視及び点検又は整備が行えるよう、放水口又は中継口付近の側板の一部に、確認窓を設けること。

(6) 水槽

ア 容量は2,000L以上とし、車両総重量を配慮すること。

また、水槽内を容易に点検又は整備できる形状のFRP製若しくはPP製とし、資機材収納スペースを可能な限り大きく確保すること。

なお、実際の製作に当たっては、水槽容量2,000L以上を条件に、詳細な容量を当組合と協議すること。

イ 水槽は、振動及び衝撃等により損傷しないように車台に固定して設置し、内部には水の動揺を防止する防波板を設け、0.03MPaの水圧に対し変形及び漏れが起きない構造であること。

ウ オーバーフロー用パイプ（75mm以上）を設けること。

エ 水槽上部にマンホールを設け、点検又は整備が容易に行えること。

オ 内部に浮子を入れた水量計（Φ20mm以上のアクリル管）を、左右ポンプ室の視認しやすい位置に取り付けること。

なお、水抜きを行うため、下部にコック式バルブ及びドレンを取り付けること。

カ 水量計側部に100Lごとに目盛り及び500L単位の数値を表示すること。

キ 手動開閉可能なボールコックを備えた積水口（65mm差込メス）を車体の左右に各1個設けること。

また、積水配管の先端には、タンク停水弁を設けること。

ク 走行時にタンク積水口等から、タンク水が漏れないこと。

ケ 水槽へ自己補給ができるよう、主ポンプ吐水側から送水用配管をボールコック等を介して接続し、左右ポンプ室で送水操作ができる構造にすること。

コ 水槽から主ポンプへの吸水連結管は、内径75mm以上のボールコック式とし、左右ポンプ室で操作ができることとし、配管径は努めて80mm以上とする。

また、自動閉鎖機能等による急激な圧力上昇や吸水抵抗のないように配慮すること。ただし、水槽水位に連動した調整機能は可能とする（詳細は、別途協議する。）。

サ 水槽内の水を排水するドレンバルブを設けること。ドレンバルブは、最低地上高の確保に努めた構造であること。

シ 水槽は、クラスB消火薬剤によって腐食しない材質とし、耐食性及び耐薬品性に優れ、十分な耐久性を有するものであること。

ス 水槽水を取り出すことができ、水道用ホース等を容易に取り付けることのできる水槽水取出口を設けること。

10 自動薬剤混合装置（A火災用消火薬剤の混合装置）

一般火災用泡消火薬剤を混合できる自動薬剤混合装置（YONE株式会社製フォームプロFP-2001タイプ1）を設けること。

(1) 電気モーター（DC24V）にてプランジャーポンプを作動させ、放水量の計測により、あらかじめ指定した混合比率にボタン操作で自動的に消火薬剤を水に混合させ、流量や圧力変化にも自動で対応し、関連する全ての放水口で同じ濃度の混合水を作り混合比率を0.1%～1%の範囲を任意で変えられるものとする。

また、毎分1,970Lの放水量に対し、比率0.5%で混合できる最大混合能力を有すること。

(2) 右側ポンプ室にデジタル式操作盤を設け、流量、積算流量、混合比率、積算泡量の表示切替え、消火薬剤混合のオン・オフ操作及び混合比率の切替えができること。

また、左側ポンプ室にはデジタル式流量表示盤を設け、車両左右いずれかで流量表示切替えができることのほか、消火薬剤混合のオン・オフ操作ができるリモートスイッチを設けること。

なお、左側ポンプ室のデジタル式流量表示盤の付近に、切替えによる流量を表示する放水口番号を記載した銘板を取り付けること。

(3) 車両上部の天板上にクラスA泡消火薬剤用樹脂製タンク（容量30L以上）を設け低水量センサーを設けること。

- (4) プランジャーポンプは、オイル交換がしやすい場所に設けること。
- (5) ラインストレーナーは、点検・整備が容易にできるようドレンプラグを外しやすい場所に取り付け、固定すること。
- (6) 混合装置の電源オン・オフは、PTOと連動させるものとし、車両の電源を切ってもデジタル表示コントロールモジュールの流量積算が保存される構造とする。
なお、スイッチの切忘れ防止のため、電源に関する警告灯をキャブ内前方の集中パネル内等に設けること。
- (7) 薬剤を容易に補給できる補給口を設け、補給時に使用する専用のストレーナー付ジョウゴ及び補給用アダプターを附属すること。
- (8) A火災用樹脂製薬剤タンクの四方にアルミ製の保護枠を設けること。
なお、薬剤タンクを銀ボックス内に収納する場合は別途協議する。
- (9) 放水停止時においても、流量計が完全に停止し、かつ、冷却水やタンク混合水が混入しないように専用のインジェクション兼用SUS製逆止弁をぎ装すること。
また、ウイング弁を取り付けること。
- (10) 流量検知部は、左右に各1か所設け、薬剤が混合された消火水が全放口から放水可能であること。
- (11) 薬剤タンクには、ドレンを設け、容易に洗浄ができること。
- (12) 冷却水装置の配管内へ薬剤混合水が混入しないこと。

11 冷却水装置（還流式）

- (1) ポンプ吐水側から、ポンプ吸水側へ還流できる構造とすること。
- (2) 主系統と予備系統を設けること。
- (3) 吸水側へ還流している際は、冷却水を外部へ放出しないこと。ただし、吸水側還流時の限界連成（中継）圧力に達した場合は、冷却水送水圧力を保つため、外部放出への自動切換を可とする。
- (4) 清掃が容易に出来るストレーナー及び通水が目視できるガラスボールを設けること。
- (5) 吸水側還流又は大気放出へ、容易に切替えができること。
- (6) 吸水側還流時の限界連成（中継）圧力等については、安全操作説明会で必ず説明すること。
- (7) 大気放出時の配管先端については、努めて水道用ゴムホースが接続できる構造とし、可能な限り車両左右の下部のいずれかで接続が容易にできるよう配管すること（詳細は、別途協議する。）。

12 不凍液注入装置

各ボールコック等の凍結防止のため、不凍液注入装置（カプラー式）を備えること。

不凍液注入装置（カプラー式）は、不凍液の補充、点検又は整備が容易に行える位置に取り付けること。

また、外部からも不凍液が吸入できる構造であること。

13 排水装置

- (1) 適切な位置にドレンを設け、各配管の残水を確実に排水できること。
- (2) ポンプ及び配管内部の排水操作は容易であり、短時間で排水できること。
- (3) 排水弁は、90度コック式とし、吸水系と吐水系に色分けし、左右ポンプ室内等に取り付けること。

なお、排ガス浄化装置及びマフラーにより配管が損傷しないこと。

14 資機材収納部及び積載部のぎ装について

資機材収納部は、デッドスペースを限りなく少なくするため、可動式棚、引出し式棚又は貫通式等を基本とし、棚部分は可能な限り自在に棚位置を変更できる上下可変方式とする等、車両の運用状況に応じて収納方法の変更が可能であり、積載品に応じて取り出しやすい構造とすること。

資機材の固定は、固定装置又はマジックベルト等を使用し、ワンタッチで確実に脱着できる構造とすること。

全収納部分における詳細な積載及び装備の位置については、別途協議する。

また、車体左右及び車両後面には、バーハンドル仕様の全面朱色シャッターを設け、伸縮補助ベルトを取り付けること（車体構造による変更は、別途協議する。）。

(1) 車輪止

左右ポンプ室内等の取り出しが容易な位置に各1組積載するものとし、必要な落下防止措置を施すこと（積載位置は、別途協議する。）。

(2) ポンプ室

ア 上部

ポンプ室の上部は、自動薬剤混合装置の搭載部分を除いて貫通式とし、2重巻きホース及びホースバッグ等の資機材を積載できること。

なお、架台は、シャッター付近まで張り出し、積載スペースが確保できること。

また、当組合が指定する、取り外しが可能なアルミ製の枠（サイズ等の詳細は、別途協議する。）を作成し、島田折消防用ホースを、車両に対して垂直方向に積載できること。

イ 下部（収納ボックス等）

車両左側下部付近に可能な限り分岐管、各種媒介金具等が収納できるボックスを設けること（詳細は、別途協議する。）。

なお、排ガス浄化装置（尿素水装置含む。）及び燃料タンク等の配置等により、車両構造上、収納ボックスを設けることができない場合は、収納場所を別途協議する。

ウ ポンプ室内操作部付近

左右ポンプ室操作部下部付近に可能な限り媒介金具、ストップバルブ、ノズル等を

走行中に落下しない構造で、積載できるよう努めること。

なお、積載位置は、傷及び腐食に対し、可能な限り配慮した構造とすること（詳細は、別途協議する。）。

エ その他

収納ボックスの形状及び寸法は別途協議する。

(3) 車両左右中央シャッター内

ア 2重巻きホース及びホースバッグが収納できる、可動式等により積載方法の変更が可能な棚を設けること。

なお、適切な落下防止措置（マジックバンド又はロックバンド等）を施すこと。

イ シャッター下部のフェンダー部分については、扉内側にアルミ製縞鋼板を張り、展開式ステップ兼用扉として使用できる構造であること。

ウ 車両の運用状況に併せて、棚の高さ等の変更が可能な構造とすること。

エ 各資機材の詳細な積載位置については、別途協議する。

(4) 車両左右後部シャッター内

ア 扉内部はアルミ製縞鋼板を張り、展開式ステップ兼用扉として使用できる構造であること。

イ 壁へのパンチングボード取り付け、棚（可動式棚）及び収納ボックスを設ける等により、限られたスペースを有効活用できること。

また、重量物については引出し式等により、容易に出し入れできる構造とすること。

ウ 積載箇所にはクッションゴムや樹脂製スノコ等を敷き、資機材保護に努めること。

エ エンジンカッター及びチェーンソーは、当該資機材付近に専用工具、替え刃、予備燃料等を積載できること。

オ キャスター付ホース背負器（株式会社モリタ製MAC-003）を収納できること（詳細は、別途協議する。）。

カ 空気呼吸器用予備ボンベ（6.8L）5本及び自動車用6型粉末消火器1本を容易に取り出すことのできる収納装置を設けること。ただし、車両構造により積載が困難な場合は、空気ボンベ本数及び自動車用6型粉末消火器の積載位置を別途協議する。

キ 各資機材の詳細な積載位置については、別途協議する。

(5) 車体後面シャッター内及びその付近

ア 車体後面右側に車体上部へ昇降できるアルミ製展開式はしごを設け、当該はしごの最上段部付近の車体上部後端に1段手すりを設けること。

イ 車両後面に65mmホース8本が積載可能な、加納式電動アシストホースカー（ヤマハモーターエンジニアリング株式会社製クロスクイッカーエイト、アンダーガードオプション含む。）を積載すること。

加納式電動アシストホースカーには、筒先1本（YONE スパコンノズルNH-50SC）、アルミ製異径媒介金具2個（50mm差込メス×65mm差込オス、65mm差込メス×50mm差込オス）及び分岐管1個（YONE株式会社製WB-65・65※落とし金具付き）の取り付けに努めること（ホースカーの形状又は車両構造により取り付けできない場合の積載方法は、別途協議する。）。

また、前方には、照明灯（株式会社キャットアイ製GVOLT100、HL-EL570G-RC）を取り付けること（取付位置は、別途協議する。）。

ウ 車体後面に、ホースカー自動昇降装置を取り付けること。

また、故障時には手動で収納できるよう非常用手動操作装置を備え、収納状態をキャブ内で確認できること。

エ 各資機材の詳細な積載位置については、別途協議する。

(6) 車体上部（天板上等）

ア 車体上部の天板はアルミ製縞鋼板張りとし、各資機材を積載するための十分な強度を有すること。

イ 資機材収納部を最大限確保するため、車体上部にアルミボックス（密閉型）を取り付けること。

なお、アルミボックスは、車体上部の積載状況に応じて作成することとし、クラスA泡消火薬剤ポリ缶（20L入、2缶以上）を収納できること。

ウ 75mm棒吸管4本を車両上部に積載又はアルミボックス内に収納できること。

エ 左側にはしご手動昇降装置を取り付け、三連はしご、かぎ付きはしご及びとび口2本を車両全高に配意し積載すること。車両全高に支障がある場合は、かぎ付きはしごをアルミボックス内へ収納すること。

なお、車両重量を考慮し、はしご手動昇降装置はアルミ製を使用し軽量化を図ること。

オ はしご手動昇降装置の収納確認をキャブ内で確認できること。

カ 自動薬剤混合装置のクラスA泡消火薬剤用樹脂製タンク（容量30L以上）を設けること。

キ 消防車両用活動状況表示器ミニ表示部本体（株式会社アイテックス製車両搭載型情報板、160タイプ、FLCM-162-F-24-16SW1-R）を取り付けること。

ク 各資機材の詳細な積載位置については、別途協議する。

(7) 車体左右天板上外側

ア 側板の立上げは、必要最低限度の高さとし、側板左右にLED赤色警告灯（大阪サイレン株式会社製LFA-200※クリアレンズ仕様）及びLED照明灯（大阪サイレン株式会社製LIA-200）を各2個取り付けること。

イ 収納スペースを最大限に確保するため、シャッターを側板立上げ部分に収納できること。

(8) 固定装置等を取り付け、資機材の落下防止策を施すこと。

(9) その他の資機材及び現物支給品の詳細な積載位置については、別途協議する。

15 電装関係

(1) 配線処理等

ア 各電装品の電気配線及び車載無線機関係の配線は、隠ぺい配線で十分な電気容量を確保し、強固に取り付けて完全防水処置を施し、容易に点検できる構造とすること。

イ 各装置のヒューズは、コンソールボックス付近の点検容易な位置に設け、各電装品のヒューズごとに名称及び容量を記入すること。

ウ 各配線、電装品の端子等は、燃料及びブレーキ配管との接触を避け、整然と配線固定し、振動等により接触し短絡しない構造にすること。

なお、熱の影響を受ける部分については、耐熱性ケーブルの使用又は遮熱板の取り付け等によりの断熱処理を施すこと。

(2) 電子サイレン及びモーターサイレン

ア センターコンソールボックス付近の操作が容易な位置に電子サイレンアンプ（大阪サイレン株式会社製 TSK-D152Y（50W）DC24V消防署仕様）を取り付けること（電子サイレン及び警鐘の疑似音を発することができ、かつ、拡声装置としても使用できること。）。

イ モーターサイレン及びイエल्प音は、手動による鳴動操作とし、10連スイッチボックス内で操作が可能であること。

ウ チャンネル選択による広報メッセージは、標準チャンネル5チャンネルのうち4チャンネルを変更し、別途4チャンネルを追加する。

なお、このうち1チャンネルは、当組合が作成する独自メッセージとする（詳細は、別途協議する。）。

(3) 赤色警光灯等

ア キャブ形状はハイルーフとし、キャブ上部前方寄り左右の角付近に埋込み型の赤色警光灯を設けること。

また、電動サイレン（大阪サイレン株式会社製5SA）をキャブ上部に設けること。

イ キャブ前面左右にLED赤色警告灯（大阪サイレン株式会社製LFA-200）を2個取り付け、キャブ側面左右に照明灯一体型赤色警光灯（大阪サイレン株式会社製LFA-300）を各1個取り付けること。

ウ 車体左右の嵩上げ部分外側にLED赤色点警光灯（大阪サイレン株式会社製LFA-200※クリアレンズ仕様）を各2個取り付けること。

エ 電子サイレンアンプの警光灯スイッチに標識灯付LED赤色警光灯及びLED赤色警告灯（キャブ前面、キャブ前部側面、車体左右嵩上げ部分、車体後面）を連動させること。

(4) 消防車両用活動状況表示器ミニコントローラー

センターコンソールボックス付近の操作が容易な位置に、消防車両用活動状況表示器ミニのコントローラー（株式会社アイテックス製16SW1）を取り付けること（詳細は、別途協議する。）。

(5) 作業灯及び照明灯

ア キャブ上部に作業灯（株式会社佐藤工業所製ナイトスキャンチーフLED NEO 180W-2灯（縦）※無線リモコン附属）を取り付けること。ただし、キャブ構造等により支障がある場合の位置変更については、別途協議する。

なお、収納確認灯をキャブ内の10連スイッチボックス内に設け、未収納ブザー（メインスイッチ付き）を設けること（詳細は、別途協議する。）。

イ 投光器（株式会社佐藤工業所製フラッシュボーイNEXT RDB15、専用簡易手動伸縮ポール含む。）を車体とキャビン間の左右に各1基取り付けること。

ウ 操作が容易な位置に防水処置を施したスイッチを設けること。

エ 最大伸長は1m以上とし、電源コードは露出部分を少なくすること。

オ 操作が容易な位置に取り付けること。

カ 車体左右の嵩上げ部分外側にLED照明灯（大阪サイレン株式会社製LIA-200）を各2個取り付けること。

また、オン・オフスイッチは、操作しやすい位置に設けること。

キ 車体後面上部にLED照明灯（大阪サイレン株式会社製LFA-300保護枠付）を左右各1個取り付けること。

なお、オン・オフスイッチは、車両後面の操作しやすい位置に取り付けること。

ク 車体に設ける照明灯のオン・オフスイッチの位置については、別途協議する。

ケ 10連スイッチに、作業灯及び照明灯メインスイッチを設けること。

(6) 庫内照明灯

ア 計器類

夜間、ポンプ操作時において、計器の指針及び作動確認ができるよう十分な照度を持ったLED照明灯をポンプ操作装置付近の適切な位置に設けること。

なお、スイッチは、センターコンソール付近の操作しやすい位置に取り付けること。

イ 資機材収納部

各収納ボックス等の内側シャッターレール付近にレンズ部が割れにくい線状構造のLED照明灯を設け、シャッター等の開閉に連動し点灯すること。

ウ エンジン・ポンプ室

点検を実施するために、十分な照度を持った照明灯を適切な位置に設けること。

エ 車体上部

車体上部天板上に足元を照らすLED足元灯を取り付けること（詳細は、別途協議する。）。

(7) 路肩灯

左右後輪及びその周辺を有効に照らすLED路肩灯を取り付け、点灯はスモールランプに連動すること。

(8) GPSカーナビゲーションシステム

最新式地図情報を搭載したGPSカーナビゲーションシステム（AM・FMラジオ機能付き。ただし、テレビの視聴ができないこと。）を運転席付近に取り付けること。

(9) 後退時車両直後確認装置

車体後面にバックカメラを設置し、運転席から容易に視認可能なモニターを設け、後進時に後方の状況が確認できること。

(10) ルームミラー

車両後方を常時表示させるデジタルインナーミラーとすること。

(11) ドライブレコーダー

フロントガラス中央上部付近の適正な位置に取り付け、後方録画も可能であること。

(12) 10連スイッチボックス

ア キャブ内の操作がしやすい場所に設けること。

イ 10連スイッチボックスには、次の機能を設けること。

(ア) シャッター及びステップの開閉モニターランプを設けること。

(イ) 標識灯、作業灯、照明灯のオン・オフの切替えができること。

(ロ) モーターサイレン及びイエल्प音の鳴動操作が手動により可能であること。

(ハ) 作業灯の収納確認灯を設け、未収納ブザーを設けること。

なお、スイッチの配置については、別途レイアウト案を提示し指示する。

(13) その他

GPSカーナビゲーションシステム、後退時車両直後確認装置、ルームミラー及びドライブレコーダーの内、いずれかの機器により、機能統合が可能な場合は、別途協議する。

第3 消防救急デジタル無線装置及びAVM装置

1 無線装置及びAVM装置の載せ替え方法（配線処理方法、AVM架台の位置等）については、別事業として契約する指定無線機器業者と十分協議すること。

2 アンテナ、スピーカー及び配線の附属品については全て新品とし、配線の引込み及び隠ぺいは事前に行っておくこと。

3 車体左右に防水スピーカー及びハンドセットを設けること（取付位置等は、別途協議する。）。

4 外部スピーカーとの切替えは、外部ボックス蓋を開閉することで、切替えが連動する等、容易に切替えが可能であること。

なお、ポンプの作動時においても十分なスピーカー音量を確保すること（詳細は、別途協議する。）。

5 車体左右のハンドセット収納位置には、夜間使用する際に手元を照らす照明を設けること（詳細は、別途協議する。）。

なお、無線受話器ボックス内にAVMの動態表示ボタンを積み替えること。

第4 塗装及び文字記入

1 車両塗装は完全な防錆加工を施し、塗料（朱色）はVOC（揮発性有機溶剤）削減、環境負荷物質（鉛など）を一切含んでいない等の環境に配慮したハイソリッドウレタン塗料を使用すること。

2 車体のアルミシャッターは、全面朱色であること。

3 ドア又はボックス開放時の事故防止のため、反射テープ（黄色）を貼り付けること（位置については、別途協議する。）。

4 受注者は車両デザイン画を提出し、当組合担当者の承認を得た後に施工すること。

5 各資機材には「西脇消防署」のネームを容易に剥がれない方法で貼り付けること（対象資機材及び貼り付け箇所は、別途協議する。）。

6 対空表示はキャブ上部又は車体上部に「北消西脇1」と貼り付けること（位置については、別途協議する。）。

7 車両番号「西脇1」の表示及び「北はりま消防」の表示をキャブ前部及び両側面に貼り付けること（位置については、別途協議する。）。

また、車両シャッター両側面に「北はりま消防」の表示を貼り付け、車両後面に車両番号「西脇1」の表示を貼り付けること（位置については、別途協議する。）。

8 北はりま消防組合の組合章の表示をキャブ両側面に貼り付けること（位置及び大きさについては、別途協議する。）。

9 貼り付ける車両表示は、20年の使用において剥がれることがなく、紫外線及び雨によって腐食を起こさない素材で作成すること。

取付品及び取付装置

No.	品名	仕様	数量	備考
1	ポンプ圧力計	Φ100mm ブルドン管式	1式	
2	ポンプ連成計	Φ100mm ブルドン管式	1式	
3	エンジン回転計	シャシ固有	1式	シャシに含む。
4	エンジン油温計	シャシ固有	1式	シャシに含む。
5	赤色警光灯	ハイルーフ埋込み式赤色警告灯 1式 大阪サイレン株式会社製 キャブ前部左右 LFA-200 各1個 キャブ側面左右 LFIA-300 各1個 車体側面左右の嵩上げ部分 LFA-200※クリアレンズ仕様 各2個 車体後面 LFIA-300 (保護枠付き) 各1個	1式	
6	電子サイレン	大阪サイレン株式会社製 TSK-D152Y (50W) DC24V 消防署仕様 ※標準5chのうち、4chを当組合が指定するメッセージに変更する。 別途4チャンネルを追加する。 全9チャンネルのうち、1チャンネルは当組合が作成する独自メッセージとする(詳細は、別途協議する。)。	1式	
7	照明灯	大阪サイレン株式会社製 LIA-200 車体側面左右の嵩上げ部分 各2個	1式	
8	後退警報器	左折・後退アラーム及び音声(オン・オフスイッチ付き)	1式	シャシに含む。
9	標識灯	キャブ(ハイルーフ部分)左右側面埋込み式	1式	

軽微な変更として備えることができる取付品及び取付装置

No.	品名	仕様	数量	備考
1	GPSナビゲーションシステム	AM・FMラジオ（国産メーカー品に限る） ※テレビ視聴ができないこと。	1式	
2	電動サイレン	大阪サイレン株式会社製 5SA	1個	
3	真空計	連成計にて兼用	2式	シャシに含む。
4	ポンプ回転計	液晶表示又は別途取り付け	2個	シャシに含む。
5	流量計	液晶表示又は電磁式	2個	シャシに含む。
6	積算流量計	液晶表示又は電磁式	1個	シャシに含む。
7	キャプチュルト装置	シャシ固有	1式	シャシに含む。
8	オイルパンヒーター	シャシ固有	1式	シャシに含む。
9	不凍液注入装置	カプラー式（専用ホース附属）	1式	シャシに含む。
10	スタッドレスタイヤ	スタッドレスタイヤ（国産メーカー品に限る。） ※アルミホイール付き	6本	
11	作業灯	株式会社佐藤工業所製 ナイトスキャンチーフ LED NEO 180W-2灯（縦）1式 ※無線リモコン附属 株式会社佐藤工業所製 フラッシュボーイ NEXT RDB15 車体前部左右 各1基 （専用簡易手動伸縮ポール含む。）	1式	
12	車外無線送話機取出口	左右各1か所（防水型車外スピーカー又はポンプ操作部に取り付け等を含む。） 車体構造による取付位置及び仕様は、別途協議する。	2式	
13	反射材	線状の再帰性反射材にあつては、反射性が高いものに限る。	1式	

備えなければならない附属品

No.	品名	仕様	数量	備考
1	吸管	<p>電動吸管巻取装置用 オーサカゴム株式会社製 LF-RS BZ (エキスパン金具付き) 同等品以上可 75mm以上×10m以上 1本 吸管本体の長さを10m以上とする。</p> <p>櫻護謨株式会社製 スーパードラックスホース 同等品以上可 75mm×2.5m棒吸管 (両端ツインスター金具) 2本 75mm×2.5m棒吸管 (ツインスター金具×75mmネジオス) 1本 75mm×2.5m棒吸管 (ツインスター金具×75mmネジメス) 1本 ※各棒吸管本体の長さを2.5mとし、連結使用時に長さ10mとすること。</p>	1式	
2	吸口ストレーナー	ポリ製	2個	
3	吸管ストレーナー	東京サイレン株式会社製 TS-6044 ストレーナー (プラスチック)	2個	
4	吸管ちりよけかご	東京サイレン株式会社製 TS-6005-B 吸管用かご (プラスチック)	2個	
5	吸管まくら木	櫻護謨株式会社製 SF-RU-1211	2個	
6	吸管ロープ	東京サイレン株式会社製 TS-7037 吸管ロープ	2個	
7	消火栓金具	YONE株式会社製 AS-75 75mmメスネジ×65mm差込メス	2個	
8	中継用媒介金具	YONE株式会社製 AS-65 65mmメスネジ×65mm差込メス	2個	
9	消火栓開閉金具	日之出水道機器 106バール	1式	
10	吸管スパナ	ぎ装メーカー標準品とする。	2本	

11	管そう	YONE株式会社製 Eノズルホルダー (PEH-50A)	2本	
12	ノズル	YONE株式会社製 スパコンノズル (NH-50SC) 2本	一式	
		YONE株式会社製 ボアテックスノズル (NV-50VX) 2本		
13	放口媒介金具	YONE株式会社製 AN-65 65mmメスネジ×65mm差込オス	4個	
14	とび口	東京サイレン株式会社製 TS-6027	2本	
15	金てこ	藤原産業株式会社製 SK11 リフォームLバー 750mm	1本	
16	剣先スコップ	相日防災株式会社製 救助用スコップ シルバーA (長さ970mm)	1本	
17	ホース延長用資機材	FS JAPAN製 ホースバッグ II G50-65	2個	
18	はしご	関東梯子株式会社製 三連はしご KHFL-CT87 (キャスター付き)	1基	
19	車輪止	株式会社ジェットイノウエ トラック用 2個セット (トラロープなし)	2式	
20	消火器	自動車用6型粉末消火器	1基	
21	ポンプ工具	標準品	1式	
22	消防用ホース	キンパイ商事株式会社製 キンパイホース Newマイティ-A (aya) 65mm×20m 35本 キンパイホース Newプロファイター-A 50mm×20m 35本	1式	記入文字は 別途協議す る。

軽微な変更として備えることができる附属品

No.	品名	仕様	数量	備考
1	タイヤチェーン	SCC JAPAN製 DB	1式	
2	分岐管	YONE株式会社製 WB-65MC 1個 WB-50MC 2個 WB-65・65 1個	1式	
3	ホースブリッジ	大阪サイレン株式会社製 コンパクトブリッジ CB450	2式	
4	ワイヤ	車両牽引用 ※仕様は、別途協議する。	1式	
5	照明器具	株式会社佐藤工業所製 フラッシュボーイLEDスペクトラモバイル 三脚1本、予備バッテリー1個（標準+1個） 充電器附属	1式	
6	ホース背負器	株式会社モリタ製 MAC-003	2基	
7	おの	Right Rescue タイソンアックス	1本	
8	掛矢	藤原産業株式会社製 SK11 ウレタンショックハンマー 4P (グラスファイバー柄)	1本	
9	ホースカバー	内外ガード株式会社製 OHバンド 4枚 株式会社報商製作所製 HB001 ホースバンデージ 4枚	1式	
10	スタンドパイプ	YONE株式会社製 SP65DV	1本	
11	特殊ノズル	深田工業株式会社製 AFN-400S	1本	

その他の取付品及び取付装置

No.	品名	仕様	数量	備考
1	電動吸管巻取装置	双方向式サイドプル吸管巻取装置 ※吸管根元の接続部には、必ずスーパースイン グエルボを取り付けること。	1式	
2	空気呼吸器	株式会社重松製作所製 ライフゼム A1-12 面体収納袋、曇止液、除菌セット、面体カバーグ ラス附属 ※残圧警報器の始動設定圧力は6Mpaとする。	5式	
3	空気ポンペ	株式会社重松製作所製 ブルネッカー 730CⅢAZ 容量6.8L 充填圧力29.4Mpa	10本	
4	空気呼吸器取付装置	ウォーカーウェイブラケット (後部座席4基、センターコンソール1基)	5基	
5	バッテリー管理器	有限会社七宝電子工業製 ずぼら充電器 専用コード丸型マグネットコンセント付き	1基	
6	消防車両用活動状況表示 器ミニ	株式会社アイテックス製 車両搭載型情報板 160タイプ FLCM-162-F-24-16SW1-R コントローラー 16SW1	1式	
7	クラスA泡消火薬液混合 装置	YONE株式会社製 フォームプロ FP-2001 タイプ1 クラスA泡消火薬剤用樹脂製タンク(容量30L 以上) リモートスイッチ ストレーナー付ジョウゴ 補給用アダプター	1式	
8	消火薬剤吸液用バッグ	株式会社WERM製 ソリューションバッグ	1個	

9	ホースカー	<p>ヤマハモーターエンジニアリング株式会社製 クロスクイッカーエイト(アンダーガードオプション含む。)</p> <p>YONE株式会社製 スパコンノズル(NH-50SC) 1本</p> <p>アルミ製異径媒介金具 AD-50・65 50mm差込メス×65mm差込オス 1個</p> <p>AD-65・50 65mm差込メス×50mm差込オス 1個</p> <p>分岐管 ※落とし金具2個付き</p> <p>YONE株式会社製 WB-65・65 1個</p> <p>積載品の取付位置及び方法は、別途協議する。</p>	1式	各取付品を固定するに 装費を含む。
		<p>夜間走行用ライト 株式会社キャットアイ製 GVOLT100 HL-EL570G-RC 1個</p>		
10	ホースカー電動昇降装置	電動油圧式、非常用手動操作装置付き	1式	
11	はしご昇降装置	手動式はしご昇降装置	1式	
12	補給量自動調整装置	YONE株式会社製 タンク停水弁 YY-65	2個	
13	ショートホース	<p>キンパイ商事株式会社製 キンパイホース Newマイティ-A (aya) 65mm×8m 2本 65mm×3m 1本(ラインプロポーショナー専用)</p>	1式	記入文字は別途協議する。

14	媒介金具	<p>YONE株式会社製</p> <p>シャットオフバルブ</p> <p>65mm差込メス×65mm差込オス 2個</p> <p>接続金具</p> <p>65mm差込メス×50mm差込オス 4個</p> <p>65mm差込メス×65mm差込メス 1個</p> <p>65mm差込オス×65mm差込オス 1個</p> <p>50mm差込メス×50mm差込メス 1個</p> <p>50mm差込オス×50mm差込オス 1個</p> <p>50mm差込メス×40mm差込オス 1個</p> <p>50mm差込メス×65mm差込オス 1個</p> <p>40mm差込メス×50mm差込オス 2個</p> <p>65mmネジメス×75mmネジオス 1個</p> <p>櫻護謨株式会社製</p> <p>ツインスター×75mmネジメス 1個</p> <p>ツインスター×75mmネジオス 1個</p>	1式	
15	中継圧力制御装置	<p>YONE株式会社製</p> <p>リレーコントロールバルブ(タイプD 異形媒介付き)</p>	4基	
16	エンジンカッター	<p>Husqvarna製</p> <p>K970 Rescue14インチ 燃料缶(6L) 1個附属</p>	1式	
17	エンジンカッター替刃	<p>Husqvarna製</p> <p>VARI-CUTFR3 350mm 3枚</p> <p>プライムテック MG-14 350mm 3枚</p>	1式	
18	チェーンソー	<p>STILL製</p> <p>MS241C-M</p> <p>チェーンソーオイル1缶、ガイドカバー、メンテナンスキット附属</p> <p>オレゴン パワーシャープ1式(スターターキルト541655 1式 替刃PS55 3本)</p>	1式	
19	チェーンソーチャップス	<p>Husqvarna製</p> <p>ENISO11393 SOMA T004D</p>	1着	

20	工具箱セット	京都機械工具株式会社製 KTC工具箱セット 両開きメタルケースタイプ SK4520WZ	1式	
21	かぎ付きはしご	関東梯子株式会社製 KHFL-CT31	1基	
22	後退時車両直後確認装置	バックカメラ・モニター（国産メーカー品に限る。）	1式	
23	ルームミラー	標準品（国産メーカー品に限る。） 車両後方を常時表示させること。	1式	シャシに含む。
24	ドライブレコーダー	前・後方の録画が可能なこと（国産メーカー品に限る。）。	1式	
25	空気ボンベ保護カバー	FSJAPAN製 重松製作所ブルネッカー用アラミドボンベカバー（レッド）6.8L用	10枚	
26	個人携帯警報器	MSA製 モーションスカウト（K-T-R）	10基	
27	10連ボックス	大阪サイレン株式会社製 SBW-D1（必要なリレーハーネス等含む。）	1式	
28	消火栓開閉金具	株式会社カンツール製 5tジャッキ	1基	
29	背負式消火用水のう	マルヤマエクセル株式会社製 ウォータージャケット WJ-18K2	4基	
30	低水位取水用ストレーナー	株式会社トーハツ製 フローティングストレーナーS ST7SAODbNb 75mmスロット式	1個	
31	脈動制御圧力計	YONE株式会社製 PG65、PG50 各1個	1式	
32	ポーターコーン	三洋工業株式会社製 LEDジャバラコーン JAC-H70L	5個	
33	拡声器	株式会社ノボル電機製 TS-533L	1個	

34	手持照明器具	ストリームライト製 サバイバーX 米国防爆D I V. 1 (オレンジ) 991R 標準セット、電池ホルダー、単3アルカリ乾電池 3本付属	4式	
35	万能おの	LEATHERHEAD TOOLS ハリガンツール HBB-30 30インチ	1本	
36	なた	株式会社ユーエム工業製 シルキー ナタ 両刃180mm 555-18	2本	
37	鉄線切断機	株式会社松坂鉄工所製 活線ボルトクリップ 450 ZBC-450	1本	
38	車両火災消火用器具	YONE株式会社製 トランスフォーマーピアッシングノズル用先端 車両火災消火用キット「トランスフォーマーE V」 ※先端交換用キットのみ	1個	
39	火災救助用器具	Courant製 ムーリングカラー 7基 オートロール 7基	1式	
40	消防活動用ベルト	藤井電工株式会社製 TB-ORL-521	1個	
41	道路活動用隊員安全確保 資機材	Courant製 フラッシュコードビーコン グリーン 5個	1式	
42	火災原因調査用資機材	グリーンクロス製 LEDトレース図板JZB-3LE 3枚 光明理化学工業株式会社製 北川式ガス検知器 AP-20シリーズ 1式 検知管 (種類は別途指定する。) 2箱	1式	
43	給水栓付き町野式メスキ ャップ	株式会社岩崎製作所製 50mm	5個	
44	少量有効注水資機材	ボアテックスノズル12.7mm (1/2イン チ) チップ	2個	
45	デジタルカメラ	パナソニック製 DC-TZ99	1個	

46	個人情報保護資機材	F S J A P A N 製 プライバシーシート	2 個	
47	熱画像直視装置	M S A 製 エボリューション6000X (ケース含む。)	1 個	現物支給
48	ラインプロポーションナー	F P 6 5 . 4 0 0	1 個	現物支給
49	地上式消火栓キー	標準品	1 個	現物支給
50	中・低発砲ノズル	F O A M J E T - M X F N - 6 5 M X 1 基 F O A M J E T - L X F N - 6 5 L X 1 基	1 式	現物支給
51	トランスフォーマーピア ッシングノズル	T F P - 5 0	1 式	現物支給
52	携帯無線機充電器ホルダ ー	沖電気工業株式会社製 携帯無線機充電器ホルダー	1 式	現物支給
53	一眼レフ	キャノン株式会社製 K i s s X 1 0 R E B E L S L 3 2 0 0 D I I (収納ケース含 む。)	1 式	現物支給

No.	項目	品名	規格・形式等	数量	単価	見積金額	備考
1 車両本体							
	1	車両本体	水槽付消防ポンプ自動車（Ⅱ型） 5.5トン級消防専用シャシ 4枚ドア付ハイルーフ型ダブルキャブ キャブボックス加工含む。	1			ぎ装費含む。
小計							

No.	項目	品名	規格・形式等	数量	単価	見積金額	備考
2 取付品及び取付装置（別表1）							
	1	ポンプ圧力計	Φ100mm ブルドン管式	1式			
	2	ポンプ連成計	Φ100mm ブルドン管式	1式			
	3	エンジン回転計	シャシ固有	1式			シャシに含む。
	4	エンジン油温計	シャシ固有	1式			シャシに含む。
	5	赤色警光灯	ハイルーフ埋込み赤色警告灯 1式 大阪サイレン株式会社製 キャブ前部左右 LFA-200 各1個 キャブ側面左右 LFIA-300 各1個 車体側面左右の嵩上げ部分 LFA-200※クリアレンズ仕様 各2個 車体後面 LFIA-300（保護枠付き） 各1個	1式			

6	電子サイレン	大阪サイレン株式会社製 T S K - D 1 5 2 Y (5 0 W) D C 2 4 V 消防署仕様 ※標準 5 c h のうち、4 c h を当組合が指定するメッセージに変更する。 別途 4 チャンネルを追加する。 全 9 チャンネルのうち、1 チャンネルは当組合が作成する独自メッセージとする（詳細は、別途協議する。）。	1 式				
7	照明灯	大阪サイレン株式会社製 L I A - 2 0 0 車体側面左右の嵩上げ部分 各 2 個	1 式				
8	後退警報機	左折・後退アラーム及び音声（オン・オフスイッチ付き）	1 式			シャシに含む。	
9	標識灯	キャブ（ハイルーフ部分）左右側面埋込み	1 式				
小計							

No.	項目	品名	規格・形式等	数量	単価	見積金額	備考
3 軽微な変更として備えることができる取付品及び取付装置（別表 2）							
1	GPS ナビゲーションシステム	AM・FM ラジオ（国産メーカー品に限る。） ※テレビ視聴ができないこと。		1 式			
2	電動サイレン	大阪サイレン株式会社製 5 S A		1 個			
3	真空計	連成計にて兼用		2 式			シャシに含む。
4	ポンプ回転計	液晶表示又は別途取り付け		2 個			シャシに含む。
5	流量計	液晶表示又は電磁式		2 個			シャシに含む。

6	積算流量計	液晶表示又は電磁式	1 個			シャシに含む。	
7	キャブチルト装置	シャシ固有	1 式			シャシに含む。	
8	オイルパンヒーター	シャシ固有	1 式			シャシに含む。	
9	不凍液注入装置	カプラー式（専用ホース附属）	1 式			シャシに含む。	
10	スタッドレスタイヤ	スタッドレスタイヤ（国産メーカー品に限る。） ※アルミホイール付き	6 本				
11	作業灯	株式会社佐藤工業所製 ナイトスキャンチーフ LED NEO 180W-2灯（縦）1式 ※無線リモコン附属	1 式				
		株式会社佐藤工業所製 フラッシュボーイ NEXT RDB15 車体前部左右 各1基 （専用簡易手動伸縮ポール含む。）					
12	車外無線送話機取出口	左右各1か所（防水型車外スピーカー又はポンプ操作部に 取り付け等を含む。） 車体構造による取付位置及び仕様は、別途協議する。	2 式				
13	反射材	線状の再帰性反射材にあつては、反射性が高いものに限る。	1 式				
小計							

No.	項目	品名	規格・形式等	数量	単価	見積金額	備考
4 備えなければならない附属品 (別表3)							
	1	吸管	<p>電動吸管巻取装置用 オーサカゴム株式会社製 LF-RS BZ (エキスパン金具付き) 同等品以上可 75mm以上×10m以上 1本 吸管本体の長さを10m以上とする。</p> <p>櫻護謨株式会社製 スーパーデラックスホース 同等品以上可 75mm×2.5m棒吸管 (両端ツインスター金具) 2本 75mm×2.5m棒吸管 (ツインスター金具×75mm ネジオス) 1本 75mm×2.5m棒吸管 (ツインスター金具×75mm ネジメス) 1本 ※各棒吸管本体の長さを2.5mとし、連結使用時に長さ 10mとすること。</p>	1式			
	2	吸口ストレーナー	ポリ製	2個			
	3	吸管ストレーナー	東京サイレン株式会社製 TS-6044 ストレーナー (プラスチック)	2個			
	4	吸管ちりよけかご	東京サイレン株式会社製 TS-6005-B 吸管用かご (プラスチック)	2個			
	5	吸管まくら木	櫻護謨株式会社製 SF-RU-1211	2個			
	6	吸管ロープ	東京サイレン株式会社製 TS-7037 吸管ロープ	2個			
	7	消火栓金具	YONE株式会社製 AS-75 75mmメスネジ×65mm差込メス	2個			
	8	中継用媒介金具	YONE株式会社製 AS-65 65mmメスネジ×65mm差込メス	2個			

9	消火栓開閉金具	日之出水道機器 106パール	1式			
10	吸管スパナ	ぎ装メーカー標準品とする。	2本			
11	管そう	YONE株式会社製 Eノズルホルダー (PEH-50A)	2本			
12	ノズル	YONE株式会社製 スパコンノズル (NH-50SC) 2本	1式			
		YONE株式会社製 ボアテックスノズル (NV-50VX) 2本				
13	放口媒介金具	YONE株式会社製 AN-65 65mmメスネジ×65mm差込オス	4個			
14	とび口	東京サイレン株式会社製 TS-6027	2本			
15	金てこ	藤原産業株式会社製 SK11 リフォームLパール 750mm	1本			
16	剣先スコップ	相日防災株式会社製 救助用スコップ シルバーA (長さ970mm)	1本			
17	ホース延長用資機材	FS JAPAN製 ホースバッグⅡG50-65	2個			
18	はしご	関東梯子株式会社製 三連はしご KHFL-CT87 (キャスター付き)	1基			
19	車輪止	株式会社ジェットイノウエ トラック用 2個セット (トラロープなし)	2式			
20	消火器	自動車用6型粉末消火器	1基			
21	ポンプ工具	標準品	1式			
22	消防用ホース	キンパイ商事株式会社製 キンパイホース Newマイティ-A (aya) 65mm×20m 35本 キンパイホース Newプロファイター-A 50mm×20m 35本	1式			記入文字は、別途協議する。
小計						

No.	項目	品名	規格・形式等	数量	単価	見積金額	備考
5 軽微な変更として備えることができる附属品（別表4）							
	1	タイヤチェーン	SCC JAPAN製 DB	1式			
	2	分岐管	YONE株式会社製 WB-65MC 1個 WB-50MC 2個 WB-65・65 1個	1式			
	3	ホースブリッジ	大阪サイレン株式会社製 コンパクトブリッジ CB450	2式			
	4	ワイヤ	車両牽引用 ※仕様は、別途協議する。	1式			
	5	照明器具	株式会社佐藤工業所製 フラッシュボーイLEDスペクトラモバイル 三脚1本、予備バッテリー1個（標準+1個） 充電器附属	1式			
	6	ホース背負器	株式会社モリタ製 MAC-003	2基			
	7	おの	Right Rescue タイソンアックス	1本			
	8	掛矢	藤原産業株式会社製 SK11 ウレタンショックハンマー 4P (グラスファイバー柄)	1本			
	9	ホースカバー	内外ガード株式会社製 OHバンド 4枚 株式会社報商製作所製 HB001 ホースバンデージ 4枚	1式			
	10	スタンドパイプ	YONE株式会社製 SP65DV	1本			
	11	特殊ノズル	深田工業株式会社製 AFN-400S	1本			
小計							

No.	項目	品名	規格・形式等	数量	単価	見積金額	備考
6 その他の取付品及び取付装置（別表5）							
1	電動吸管巻取装置	双方向式サイドプル吸管巻取装置 ※吸管根元の接続部には、必ずスーパーシングエルボを取り付けること。		1式			
2	空気呼吸器	株式会社重松製作所製 ライフゼム A1-12 面体収納袋、曇止液、除菌セット、面体カバーグラス附属 ※残圧警報器の始動設定圧力は6Mpaとする。		5式			
3	空気ポンベ	株式会社重松製作所製 ブルネッカー 730CⅢAZ 容量6.8L 充填圧力29.4Mpa		10本			
4	空気呼吸器取付装置	ウォーカーウェイブラケット (後部座席4基、センターコンソール1基)		5基			
5	バッテリー管理器	有限会社七宝電子工業製 ずぼら充電器 専用コード丸型マグネットコンセント付き		1基			
6	消防車両用活動状況表示器ミニ	株式会社アイテックス製 車両搭載型情報板 160タイプ FLCM-162-F-24-16SW1-R コントローラー 16SW1		1式			
7	クラスA泡消火薬液混合装置	YONE株式会社製 フォームプロ FP-2001 タイプ1 クラスA泡消火薬剤用樹脂製タンク（容量30L以上） リモートスイッチ ストレーナー付ジョウゴ 補給用アダプター		1式			

8	消火薬剤吸液用バッグ	株式会社WE R M製 ソリューションバッグ	1 個			
9	ホースカー	<p>ヤマハモーターエンジニアリング株式会社製 クロスクイッカーエイト（アンダーガードオプション含む。）</p> <p>YONE株式会社製 スパコンノズル（NH-50SC） 1本 アルミ製異径媒介金具 AD-50・65 50mm差込メス×65mm差込オス 1個 AD-65・50 65mm差込メス×50mm差込オス 1個 分岐管 ※落とし金具2個付き YONE株式会社製 WB-65・65 1個 積載品の取付位置及び方法は、別途協議する。</p> <p>夜間走行用ライト 株式会社キャットアイ製 GVOLT100 HL-EL570G-RC 1個</p>	1 式			各取付品を固定するに装費を含む。
10	ホースカー電動昇降装置	電動油圧式、非常用手動操作装置付き	1 式			
11	はしご昇降装置	手動式はしご昇降装置	1 式			
12	補給量自動調整装置	YONE株式会社製 タンク停水弁 YY-65	2 個			
13	ショートホース	<p>キンパイ商事株式会社製 キンパイホース Newマイティ-A 〈aya〉 65mm×8m 2本 65mm×3m 1本（ラインプロポーショナー専用）</p>	1 式			記入文字は、別途協議する。

14	媒介金具	YONE株式会社製 シャットオフバルブ 65mm差込メス×65mm差込オス 2個 接続金具 65mm差込メス×50mm差込オス 4個 65mm差込メス×65mm差込メス 1個 65mm差込オス×65mm差込オス 1個 50mm差込メス×50mm差込メス 1個 50mm差込オス×50mm差込オス 1個 50mm差込メス×40mm差込オス 1個 50mm差込メス×65mm差込オス 1個 40mm差込メス×50mm差込オス 2個 65mmネジメス×75mmネジオス 1個 櫻護謨株式会社製 ツインスター×75mmネジメス 1個 ツインスター×75mmネジオス 1個	1式			
15	中継圧力制御装置	YONE株式会社製 リレーコントロールバルブ (タイプD 異形媒介付き)	4基			
16	エンジンカッター	Husqvarna製 K970 Rescue14インチ 燃料缶(6L) 1個 附属	1式			
17	エンジンカッター替刃	Husqvarna製 VARI-CUTFR3 350mm 3枚 プライムテック MG-14 350mm 3枚	1式			
18	チェーンソー	STILL製 MS241C-M チェーンソーオイル1缶、ガイドカバー、メンテナンス キット附属 オレゴン パワーシャープ1式 (スターターキット541 655 1式 替刃PS55 3本)	1式			
19	チェーンソーチャップス	Husqvarna製 ENISO11393 SOMA T004D	1着			
20	工具箱セット	京都機械工具株式会社製 KTC工具セット 両開きメタルケースタイプ SK4520WZ	1式			

21	かぎ付きはしご	関東梯子株式会社製 KHFL-CT31	1基			
22	後退時車両直後確認装置	バックカメラ・モニター（国産メーカー品に限る。）	1式			
23	ルームミラー	標準品（国産メーカー品に限る。） 車両後方を常時表示させること。	1式			シャシを含む。
24	ドライブレコーダー	前・後方の録画が可能なこと （国産メーカー品に限る。）。	1式			
25	空気ボンベ保護カバー	FS JAPAN製 重松製作所ブルネッカー用アラミドボンベカバー（レッド）6.8L用	10枚			
26	個人携帯警報器	MSA製 モーションスカウト（K-T-R）	10基			
27	10連ボックス	大阪サイレン株式会社製 SBW-D1（必要なリレーハーネス等含む。）	1式			
28	消火栓開閉金具	株式会社カンツール製 5tジャッキ	1基			
29	背負式消火用水のう	マルヤマエクセル株式会社製 ウォータージャケット WJ-18K2	4基			
30	低水位取水用ストレーナー	株式会社トーハツ製 フローティングストレーナーS ST7SAODbNb 75mmスロット式	1個			
31	脈動制御圧力計	YONE株式会社製 PG65、PG50 各1個	1式			
32	ポーターコーン	三洋工業株式会社製 LEDジャバラコーン JAC-H70L	5個			
33	拡声器	株式会社ノボル電機製 TS-533L	1個			
34	手持照明器具	ストリームライト製 サバイバーX 米国防爆DIV.1（オレンジ）991R 標準セット、電池ホルダー、単3アルカリ乾電池3本附属	4式			
35	万能おの	LEATHERHEAD TOOLS ハリガンツール HBB-30 30インチ	1本			

36	なた	株式会社ユーエム工業製 シルキー ナタ 両刃180mm555-18	2本			
37	鉄線切断機	株式会社松坂鉄工所製 活線ボルトクリップ 450 ZBC-450	1本			
38	車両火災消火用器具	YONE株式会社製 トランスフォーマーピアッシングノズル用先端車両火災消 火用キット「トランスフォーマーEV」 ※先端交換用キットのみ	1個			
39	火災救助用器具	Courant製 ムーリングカラー 7基 オートロール 7基	1式			
40	消防活動用ベルト	藤井電工株式会社製 TB-ORL-521	1個			
41	道路活動用隊員安全確 保資機材	Courant製 フラッシュコードビーコン グリーン 5個	1式			
42	火災原因調査用資機材	グリーンクロス製 LEDトレース図板JZB-3LE 3枚 光明理化学工業株式会社製 北川式ガス検知器 AP-20シリーズ 1式 検知管（種類は別途指定する。） 2箱	1式			
43	給水栓付き町野式メス キャップ	株式会社岩崎製作所製 50mm	5個			
44	少量有効注水資機材	ボアテックスノズル12.7mm(1/2インチ)チップ	2個			
45	デジタルカメラ	パナソニック製 DC-TZ99	1個			
46	個人情報保護資機材	FSJAPAN製 プライバシーシート	2個			

47	熱画像直視装置	MSA製 エボリューション6000X (ケース含む。)	1個			現物支給
48	ラインプロポーションナー	FP65.400	1個			現物支給
49	地上式消火栓キー	標準品	1個			現物支給
50	中・低発砲ノズル	FOAMJET-MX FN-65MX 1基 FOAMJET-LX FN-65LX 1基	1式			現物支給
51	トランスフォーマーピ アッシングノズル	TFP-50	1式			現物支給
52	携帯無線機充電器ホル ダー	沖電気工業株式会社製 携帯無線機充電器ホルダー	1式			現物支給
53	一眼レフ	キャノン株式会社製 Kiss X10 REBEL SL 3200D II (収納ケース含む。)	1式			現物支給
小計						
合計						
消費税						
総合計						

